

2022年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年6月10日

上場会社名 株式会社イトクロ 上場取引所 東
 コード番号 6049 URL <https://www.itokuro.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 CEO (氏名) 山木 学
 (役職名) 代表取締役 COO (氏名) 領下 崇
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CFO (氏名) 佐藤 大輔 TEL 03-6910-4537
 四半期報告書提出予定日 2022年6月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2022年10月期第2四半期の業績（2021年11月1日～2022年4月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年10月期第2四半期	2,050	△13.7	414	△56.9	413	△57.1	250	△59.0
2021年10月期第2四半期	2,375	-	962	-	962	-	612	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年10月期第2四半期	12.17	12.15
2021年10月期第2四半期	29.24	29.20

- （注）1. 当社は、2020年10月期第2四半期は連結業績を開示しておりましたが、2020年10月期第4四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2021年10月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。
2. 当社は、2022年10月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年10月期第2四半期	9,721	9,134	93.6
2021年10月期	10,045	9,164	91.1

（参考）自己資本 2022年10月期第2四半期 9,103百万円 2021年10月期 9,152百万円

（注）当社は、2022年10月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年10月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2022年10月期	-	0.00	-	-	-
2022年10月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年10月期の業績予想（2021年11月1日～2022年10月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,420	-	850	-	850	-	527	-	25.18

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 2022年10月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しているため、上記の業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期増減率は記載していません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年10月期2Q	22,680,000株	2021年10月期	22,680,000株
② 期末自己株式数	2022年10月期2Q	2,392,821株	2021年10月期	1,737,721株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022年10月期2Q	20,613,312株	2021年10月期2Q	20,942,279株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。